

カナダ オンタリオ州 トロント

カナダトロントの Peel 地区にあるスクールと施設を視察。コーディネータは、Peel 地区の福祉課リソースコンサルタントの Lori さん。この職種は日本では何に当たるのかは？だが、地域の家庭やスクールを巡回し、（何か問題があってもなくても）スペシャルニーズの子どもへのサポートプランを立てたり、社会資源の提供を行っている。

カナダの療育は基本、家族、学校と一緒に行うという考え。どのサービスを使うか、どんなプランで支援を受けるのか、親が必ずその会議に出席し、同意を得て行なわれる。

療育の現場の先生たちも皆、口を揃えここで行なっていることをきちんと家庭、地域に返していくことが私たちの仕事であると。



Peel 地区市役所



リソースコンサルタントの Lori さん

1. Peel Infant-Parent program (0-3 歳までの子どもが親と通園するプログラム)



午前・午後2時間のプログラム



その日の子ども・親のグループで
部屋の設定やおもちゃも変える



ポートフォリオ（成長記録）
制作や写真、メッセージを残す



リラックスした
音楽の部屋



好きな歌を子供が
カードで遊ぶ

2. Silver Creek Pre-school

ここは障害を持つ子どもが通園するプリスクール。1975年開園の老舗のスクール。

午前の部と午後の部の2時間のクラス。子どもたちはクラスの前後に幼稚園などに通園している。

トロントにはこのようなプリスクールが3箇所ある。本来はインクルージョンの精神で誰もが幼稚園や保育園に入ることができるという考えで3箇所しかない。

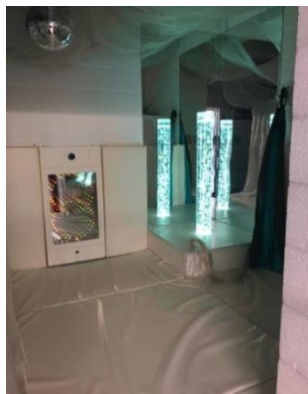
基本的には単独通園であるが、地域移行の際など、必要に応じて親と一緒に通園したり、幼稚園の先生が見学に来たりする。こちらでも親、地域と一緒に子どもの成長を支えている。



スーパーバイザーの Lois さん



登園すると今日の活動や天気、
何の服を着るか？など親と確認



スヌーズレンの部屋



廊下にはロッカーがずらり



園庭は車椅子などが通れるように
スタッフがデザイン



カナダの冬は-15℃になることも
寒い日はジムで遊ぶ

3. Erinoakkids

0～18歳までの子どもが利用する施設の一つ。医療・療育・セラピー・レスパイト・社会資源情報など全てがこの施設で提供される。以前はこれらがバラバラになっていたことから、サービスを使いやすくということで2月に建築され、綺麗で広々とした施設である。



施設外観



クラスルーム。4～5名のグループで
ABAセラピストなどが入って活動する



ジム兼PTをする場



園庭



温水プール（リフトあり）



ADL室



ライブラリー

子どもを待っている間に親が利用できる

個別研修（水野 里佳）



レスパイトの部屋

週末だけオープンしている。ベッドサイド、酸素などの医療器具は、子どもに見えないようスライド式の絵の扉になっている



Resource Consultant の Ginette さん